

## 2022 年秋期 特別支援教育支援員（学習支援員）養成講座の内容（予定）

\*印は公開講座になります

回、月日	タイトル	時間	講 師	内 容
(1) 9/19(月祝) 場所：ウィル あいち 3 階 会議室 5	オリエンテー ション	10:00 ～ 12:00	子ども支援室 カシオペア	コースの進め方、その他事務手続き 受講生自己紹介
	* 特別支援教 育支援員の実 際	13:30 ～ 15:30	ディスレクシア 協会 吉田やすえ 松井智子 下森千枝	実際に特別支援教育支援員として、現場で長年活躍されているディスレクシア協会会員 2 人と、10 年間、学習支援ボランティアコーディネーターをしてきた吉田やすえが支援の実際とそのポイントについて話します。
(2) 9/23(金祝) 場所：ウィル あいち 3 階 会議室 5	* 発達障害と は	10:00 ～ 12:00	心理療育研究所 トマニ教室 繁昌成明	40 年にわたる豊かな経験をふまえて、LD、ADHD、自閉スペクトラム症の診断基準その変化、愛着の課題など、発達障害のある人の理解と対応のポイントを学びます。
	* L D 疑似体 験	13:30 ～ 15:30	ディスレクシア 協会名古屋	見る、読む、聞く、話す、書くなどの困難さを体験するプログラムを使い、LD など発達障害のある子に、どのような対応をすることが望ましいかを考えます。
(3) 10/2(日) 場所：ウィル あいち 3 階 会議室 5	* 感覚統合と 作業療法	10:00 ～ 12:00	名古屋刊外教社 会館東部地域療 育センター 作業療法士 水科順子	発達性運動協調障害など、発達に遅れのある子の行動や運動を理解し、改善していくために、感覚統合(感覚情報処理)の理論と作業療法について学びます。
	教室の場面で のロールプレ イ	13:30 ～ 15:30	子ども支援室カシ オペア中久木俊之 ディスレクシア協 会吉田やすえ	子ども、支援員、教師、クラスメイトの関わりを、具体的な場面を想定し、ロールプレイを通して体感します。ワークショップを通じて対応のポイントと問題解決の糸口を学びます。
(4) 10/9(日) 場所：ウィル あいち 3 階 会議室 5	* 教育を受け る権利の保障 と ICT 活用 -読み書きの支 援を中心に-	10:00 ～ 12:00	愛知教育大学 准教授 相羽大輔	教育を受ける権利を保障する合理的配慮の一つとして、視覚障害教育の立場から、教科書デジタルデータを含む音声教材、教科用特定図書への導入・活用など、読み書きの支援を中心に ICT 活用を概観、様々なデジタル教材を紹介しします。
	* 行動療法の 基礎と実際	13:30 ～ 15:30	中京大学教授 坂井 誠	応用行動分析を中心に、発達障害児への支援につながる行動療法の基礎を学びます。行動の理解、課題分析に基づく、具体的な支援法について話していただきます。
(5) 10/15(土) 場所：ウィル あいち 3 階 会議室 5	* 自閉スペク トラム症の多 様な状態像の 理解と支援	10:00 ～ 12:00	プリズムベル クリニック院長 早川星朗	自閉スペクトラム症の子は、知的理解のレベル、ADHD の併存、こだわる内容の違いなど多様な状態像を示します。アセスメントし、本人の困難さを尊重して支援される早川星朗医師に、どう理解し、どのように支援したらいいか学びます。
	* 子どもの人 権と発達障害 & 早期療育「サ ンライズプロ グラム」	13:30 ～ 15:30	弁護士 岩城正光 Team Lenny 代 表 ドーマン朋子	前半は、CAPNA（子どもの虐待防止ネットワークあいち）元理事長で元名古屋市副市長の岩城正光弁護士に、人権から見た特別支援教育について、後半は家庭での早期療育「サンライズプログラム」についてドーマン朋子さんから学びます。
(6) 10/23(日) 場所：ウィル あいち 3 階 会議室 5	* 学校現場に おける ABA	10:00 ～ 12:00	心理学博士、国際 認定行動分析士 竹島浩司	ABA（応用行動分析）の実際を動画を交えて紹介いただき、学校、家庭、療育で有効に使える支援方法、問題解決への分析方法を学び、学校で何が出来るか考えます。
	支援ツール体 験ワークショ ップ	13:30 ～ 15:30	子ども支援室 カシオペア 中久木俊之	行動を支援する支援ツール（視覚表示など）を、子どもに合わせてどのように作成したらよいか、課題分析を活かして具体的な場面での観察、分析、対応の方法を学びます。
(7) 10/29(土) 場所：ウィル あいち 3 階 会議室 5	* 発達に伴う 視覚認知の問 題への対応	10:00 ～ 12:00	視覚学習支援セ ンター代表 加藤元嗣	発達障がい児の視覚認知の発達、視覚発達検査、眼球運動、視覚と学習の関係、効果的なサポート方法など、元キクチ眼鏡専門学校教授で、視覚学習支援センターを開設された加藤元嗣先生にわかりやすく話していただきます。
	まとめ・修了式	13:30 ～ 15:30	子ども支援室カ シオペア・ディス レクシア協会名 古屋	修了生各自の報告、共有